

みんなのギモンに 答えます

by エノモトブチャー



日々アンケートで、たくさんのご感想やご意見、質問が寄せられるりゅーとぴあ。
せっかく頂戴した皆様からのお声に、りゅーとぴあの名物職員「エノモトブチャー」が襟を正してお答えします!!

Q. 東響ロビーコンサート、いつも無料で聴けてうれしい！ 投げ銭をしたいくらいです。

お父さんが赤ちゃんを抱っこしながら聴いていた、白山公園を散歩していた方がフラッと立ち寄ってくださった。ロビーコンサートのお客様の姿を見て、私たちスタッフまでほのぼのさせてもらっています。投げ銭よりも、また次の機会にどうぞお立ち寄りください。



Q. りゅーとぴあのイベントを知る機会が少ないです。 どこに情報が出ますか？

りゅーとぴあホームページの「公演情報」で最新情報をご覧いただくのがよろしいかと。私は「カレンダー形式で見る」のが大好きです。眺めているだけでいろんな発見がある『宝の地図』みたいなページです。宝探しの冒険に、ぜひりゅーとぴあへお出かけください。

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

各公演 抽選でペア2組4名様

① ヨーロッパ企画 第44回公演
『インターネット島エクスプローラー』
公演日:12月27日(土)13:00
会場:劇場



② りゅーとぴあ第5代専属オルガニスト
濱野芳純 TALK&PLAY II
～アヴァンギャルド～
公演日:2026年2月28日(土)14:00
会場:コンサートホール



Googleフォームより、(1)ご希望の公演名(2)氏名(3)〒住所(4)電話番号(5)年齢(6)本誌を入手した場所(7)本誌へのご意見・ご感想を入力し送信してください。応募者の中から抽選し、当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。お申込み期限:2025年11月25日(火)23:59まで

お申込みはこちらから >>>



お問い合わせ 休館日:毎月第2・第4月曜日、年末年始(12/29～1/3) ※祝日の場合はその翌日

■館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622(11:00～19:00)
■チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521(11:00～19:00)
■施設利用お問い合わせ TEL.025-224-5621(9:30～18:00)
■N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631(平日 10:00～18:00)
■事業企画部 TEL.025-224-7000(平日 10:00～18:00)

■新潟県民会館 TEL.025-228-4481
■音楽文化会館 TEL.025-224-5811

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団はりゅーとぴあ・音楽文化会館・新潟県民会館を一体的に管理しています。

ゴールドスポンサー 三菱ガス化学

シルバースポンサー azbil アズビル株式会社 石本酒造株式会社

開志専門職大学 KAISHI PROFESSIONAL UNIVERSITY Kayano 株式会社 カヤノ

SIANCE 株式会社シアンス Show! STYLE Branding Design

りゅーとぴあホールスポンサー(敬称略 50音順)

「りゅーとぴあマガジン」は下記にて無料配布しています。

りゅーとぴあ・音楽文化会館・新潟県民会館

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、マリンピア日本海、ほんぽーと、新潟市美術館、新津美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟県立図書館、長岡リリックホール、魚沼市響きの森文化会館ほか県内・県外文化施設など「りゅーとぴあマガジン」に関するお問い合わせは事業企画部 広報営業課まで。次号vol.78は2026年4月発行予定です。

りゅーとぴあHPでは最新号のほか、バックナンバーもご覧いただけます

詳しくはこちら



編集後記

マガジンの表紙を何にするか毎回ギリギリまで悩みます。時にはカメラを持ってりゅーとぴあを徘徊すること。今号は趣向を変えてりゅーとぴあの秋を描いてもらいましたが、如何でしょうか。AIでどれほど精緻な画像加工が出来るようになって、やはり人の手によるものには強く心惹かれるように思います。さて次の表紙は何にしよう?楽しいながらも悩みは尽きません。(O)

りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館
https://www.ryutopia.or.jp

Ryutopia Magazine 2025 Autumn/Winter vol.77 2025年10月1日発行

発行:りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内) 編集:りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
制作・デザイン:株式会社 U・STYLE 表紙イラスト:後藤太郎 印刷:西蒲中央印刷株式会社

RYUTOPIA MAGAZINE

その先の感動へ



Known as "Ryutopia," the Niigata City Performing Arts Center was founded in October 1998 as the hub of performing arts, offering a varied range of music, theater, dance, and traditional Japanese Noh

plays from the heart of Niigata City. The performance halls boast superb facilities and expert theatrical stage staff, promising an exceptional artistic experience to visitors and users

alike. Ryutopia aims to be an art venue that meets the expectations of both audience and performers, while contributing to the appreciation of the performing arts.

vol. 77
2025
Autumn/Winter



Life with Performing Arts

ミュージカルをもっと好きになって もらえるよう幅広い人が 楽しめる楽曲を一生懸命、歌います！

新潟市ジュニア合唱団出身のミュージカル俳優・中野太一さんが、今年12月の「りゅーとびあオルガン・クリスマスコンサート2025」にゲスト出演します。昨年専属オルガニストに就任した濱野芳純さんのオルガンと、中野さんの歌声のコラボレーションに期待が高まる今回のコンサート。中野さんに意気込みをお聞きました。

中野太一 NAKANO Taichi

1998年新潟市中央区出身。小学2年から新潟市ジュニア合唱団に所属。在団中に作曲家の宮川彬良氏と出会い、新日本フィルハーモニー交響楽団と共に数々の演奏会に出演。新潟中央高校音楽科で声楽を学ぶ。第17回大阪国際音楽コンクール声楽Age-H(高校の部)全国3位、第51回新潟県音楽コンクールジュニア声楽部門優秀賞。東京音楽大学音楽学部声楽科声楽演奏家コース在学中の2021年、ミュージカル『ウェイトレス』で商業作品デビュー。現在は培ってきた歌唱力を武器にミュージカルを中心に活動中。主なミュージカル出演作に『ウェイトレス』(2021年・25年)、『ナイツ・テイルー騎士物語ー』ライカス・隊長役(2021年)、『四月は君の嘘』(2022年・25年)、『天使にラブ・ソングを～シスター・アクト～』(2023年)、『魔女の宅急便』(2024年)など。2024年ストレートプレイ『坂道一長崎、79年目の夏』にメインキャストの一人として出演。

取材・文／本間千英子
撮影：中田洋介

——新潟市ジュニア合唱団に小学2年生から高校3年生まで在団されました。

小さい時から歌が好きだったので、習い事感覚で入団しました。先輩とのマンツーマンレッスンで、相手をよく見て学ぶ大切さを叩きこめましたね。定期演奏会前の泊まり込み合宿で1日中練習したことは忘れられない思い出です。大人と関わることが多く、挨拶など礼儀も身に付きました。それは今の仕事にも生きています。

——ジュニア合唱団在団中、作曲家の宮川彬良さんに才能を認められ、宮川さんが指揮とピアノを演奏した新日本フィルハーモニー交響楽団の演奏会で全国ツアーをされています。

小学6年の時、宮川さんが出演したりゅーとびあのニューイヤーコンサートにジュニア合唱団も共演し、そこで僕がソロで歌ったことがきっかけです。新日本フィルの演奏会では『ハムレット』のオフィーリアの曲をボーイソプラノで歌ったのですが、彬良さんから「悲しい曲だが太一君が歌うと大きな希望が見える。明るく歌った方がお客

さんの心に沁みるから、悲しまずに歌いなさい」と言われたことが心に残っています。

——商業ミュージカルデビューは2021年のミュージカル『ウェイトレス』です。

アンサンブル7人の中の一人でしたが、7人それぞれが1パートを担当するので、一人でも欠けたらハーモニーにならない。当時はお芝居もダンスも経験不足で、先輩たちについていくだけで精一杯でした。

——2024年には初めてストレートプレイ『坂道一長崎、79年目の夏』に出演されています。

俳優という仕事の上でターニングポイントと言える作品です。僕はこの作品で初めて役名をもらいました。役作りのため、長崎を初めて訪れ、ここが焼く野原になったのだと想像して涙が止まりませんでした。役として作品の世界を生きる責任を強く感じましたね。この作品以降、ミュージカルに対する考えが大きく変わりました。キャラクターのリアルを追求し、そこから

ミュージカルとしてデフォルメして歌や芝居を構築する。まずは役を掘り下げることが肝心と認識するようになりました。

——これから出演したい作品や、目標とする俳優は。

ミュージカル『レ・ミゼラブル』でマリウスとジャバールを演じてみたい。ストレートプレイも今後出演したいですね。目標は同じ事務所の井上芳雄さん。偉大な先輩が身近にいるのは本当にありがたい。いつか追い越せるように努力を重ねます。

——『りゅーとびあオルガン・クリスマスコンサート2025』の出演依頼は驚かれたとか。

うれしくて泣きました。ジュニア合唱団時代に出演していたクリスマスコンサートに自分がゲスト出演、しかも今のジュニア合唱団とも共演。未だに信じられないです(笑)。

——新潟のお客さまにメッセージを。

ミュージカル曲を中心に、ポピュラーやクラシック、ジュニア合唱団時代の曲も歌う予定です。お世話になっている新潟の方たちが、もっとミュージカルを好きになってくださるよう、心を込めて歌います。オルガンの濱野芳純さんとは初共演ですが、オルガンでミュージカル曲を歌う機会はめったにないので僕も楽しみだし、どんな人でも楽しめるコンサートにします。ぜひ足をお運びください。

——劇団創立40周年を迎えられました。

これまで一貫してストーリーが分かりやすい、エンターテインメント・ファンタジー作品を中心に上演し続けてきました。また、スタープレイヤーが活躍するだけではなく、お客さんが新人の成長を応援する制度もうちの劇団の特徴。在団10年以上の劇団員のほとんどが主役を経験しています。1995年にそれまで主役で大人気だった上川隆也がテレビに活動を移しましたが、その穴を埋めるためにみんなで頑張ったおかげで40周年を迎えられたのかもしれない。

——ターニングポイントになった作品は。

1988年の『スケッチブック・ボイジャー』は、難解さを一切取り除き、100%お客さまに理解できる物語に徹した初めての作品。その後の路線を決定づけたと思います。98年『さよならノーチラス号』は、自分が大学4年生の時、父の会社が倒産して家族で夜逃げした実

Information

演劇集団キャラメルボックス 創立40周年記念公演② 『トルネイドー北条雷太の終わらない旅ー』

【日時】12月13日(土)13:00 【会場】劇場 【脚本・演出】成井豊
【出演】鍛冶本大樹、林貴子、南澤さくら、三浦剛、阿部丈二、岡田さつき、関根翔太、山本沙羅、辻合直澄、齋藤雄大 ほか
【料金】S¥7,000 A¥5,500 U25¥3,000
【友の会フレンズ限定価格】S¥6,500

不老不死の熱血武士・北条雷太が一途に、不器用に幕末から現代まで駆け抜けるさまをお楽しみください

1998年、りゅーとびあの劇場こけら落とし公演『マイ・ベル』で登場して以来、新潟の観客を沸かせ続けてきた「演劇集団キャラメルボックス」。今年12月、りゅーとびあでキャラメルボックス創立40周年記念公演『トルネイドー北条雷太の終わらない旅ー』を上演します。脚本と演出を担当するのは代表の成井豊さん。公演にかける思いを伺いました。

成井 豊 NARUI Yutaka

1961年埼玉県出身。高校時代から演劇を始め、早稲田大学第一文学部に進学後、演劇サークルで役者、脚本家、演出家を兼任。大学卒業後、高校教師を経て85年、演劇集団キャラメルボックスを創立し、劇団の脚本・演出を担当。代表作は、『銀河旋律』『広くてすてきな宇宙じゃないか』『また逢おうと竜馬は言った』『サンタクロースが歌ってくれた』など。2004年、北村薫の小説『スキップ』を舞台化以後、東野圭吾、伊坂幸太郎、辻村深月などの小説を舞台化している。SF作品の評価は高く、11年には海外SFの名作であるロバート・A・ハインライン『夏への扉』を世界初舞台化。15年の結成30周年には筒井康隆の『時をかける少女』を世界初舞台化した。19年5月に上演した『ナツヤスミ語辞典』をもって劇団活動を休止したが、21年12月『サンタクロースが歌ってくれた』で活動を再開。劇団以外の外部公演での脚本・演出、TVドラマ脚本、演劇講師など多方面で活躍中。

体験を芝居に織り込んだもの。ファンタジー作品にここまで現実的なことを持ち込んだのはほぼ初めてでしたが、「これでも舞台は成り立つ」と自信が持てました。

——これからやりたいことは。

創立40周年記念公演は夏に第一弾、冬に第二弾と分かれており、第一弾は過去作で一番好きな『さよならノーチラス号』再演と、69本目の新作『ナナメウシロのカムパネルラ』を公演しましたが、この作品は若いころよりずっと早く書き上げられました。今現在63歳で引退も考えつつありますが、ネタ帳にはまだアイデアがいくつかあるので使い切りたい。また、アップデートして再演したい作品もあるので、実現させたいです。

——新潟には何度もいらっしゃっています。印象に残っている公演は。

1998年に『マイ・ベル』で劇場こけら落と

し公演に選んでいただきました。非常に名誉なことで、劇団としてもこけら落とし公演は初めて。大喜びで新潟に行きましたよ。お客さんがストレートに反応してくださったのでやりやすかった。りゅーとびあの劇場も素晴らしいし、この時の印象がものすごく良かったので新潟が好きになりました。2003年の『太陽まであと一歩』は、登場人物の名前に新潟の地名を使いました。こけら落とし以降も公演させてもらっている感謝の気持ちをお伝えしたかったんですが、新潟のお客さんに想定以上に笑ってもらえました。

——12月の『トルネイドー北条雷太の終わらない旅ー』の見どころは。

北条雷太は私が特に思い入れのあるキャラクター。1995年『レインディア・エクスプレス』の主役です。この作品を2003年に『彗星はいつも一人』とタイトルを変え、話の中身を半分くらい書き直して上演。今回は22年ぶり、またタイトルを変えましたが、ストーリー展開は『彗星』とほぼ同じです。幕末の熱血武士だった北条雷太は、あるきっかけで不老不死になってしまう。その男が懸命に、不器用に生きるさまを追っていく作品です。幕末、明治、大正、昭和の終戦直後など、いろんな時代を生き続ける北条雷太の人生は波乱万丈。不老不死の男と現代の人々との関わりもお楽しみください。新潟のお客さんに今度の作品を受け入れていただけるかドキしていますが、この作品で生の舞台の魅力を味わっていただければうれしいです。

Information

りゅーとびあオルガン・ クリスマスコンサート2025

【日時】12月19日(金)19:00 【会場】コンサートホール
【出演】濱野芳純(オルガン)、中野太一(歌)、新潟市ジュニア合唱団
【料金】全席指定¥2,500 U25¥1,500
【発売日】会員10.7(火)・一般10.9(木)



鍛冶本大樹 林貴子

2025 AUTUMN/WINTER
RYUTOPIA NAVIGATION

NHK交響楽団で活躍のホルン奏者が1コインに！
柔らかな音色で夢見心地の1時間を

ギネスブックで、“世界一難しい楽器”と認定されている「ホルン」。その特徴は何といっても優しく美しい音色ではないでしょうか。N響で活躍する庄司雄大のホルンは、抜群の安定感でその難しさを微塵も感じさせません。フォーレ「夢のあとに」やドビュッシー「夢想」など、ホルンの音色の美しさが際立つフランスの作品を取り上げます。シームレスに紡がれていく美しい旋律にご期待ください。



庄司雄大(ホルン)



遠藤直子(ピアノ)

りゅーとびあ・1コイン・コンサートVol.140
「美しい響き“ホルン”」
■10.10(金)11:30開演 ■コンサートホール

能楽堂に電流が走る。立奏×暗譜で
圧倒的なアンサンブル力をもつクァルテットが再来！

2022年、りゅーとびあに初登場して以来3年ぶり。ベルリンを拠点に活動するヴィジョン弦楽四重奏団が満を持して再来！暗譜×立奏(チェロ以外)の超人的なパフォーマンスとブレンディングサウンドに度肝を抜かれること間違いなし。ブラームス「弦楽四重奏曲第1番」の豊かなテクスチャーを惜しみなく引き出してくれるでしょう。会場は能楽堂です！



© Herald Hofmann

スタッフ
から一言
2022年来日時時は古町でゲリラ路上ライブも！
今回も市内のどこかに出没するかも…！？



りゅーとびあ室内楽シリーズNo.57
ヴィジョン弦楽四重奏団
■10.31(金)19:00開演 ■能楽堂

たった1コインで聴ける、数々の打楽器の音色！
太鼓から鍵盤楽器まで駆使して、メロディも奏でます

今年度最後の1コイン・コンサートを飾るのは打楽器アンサンブル。神奈川フィル、日本フィル、東京シティ・フィルで活躍する4人の奏者が、この日のためにスペシャルチーム“Tong Ching Kang”を結成！木や皮や金属でできた様々な打楽器をトン、チン、カンと奏でます。チャイコフスキーの「くるみ割り人形」も打楽器のみで演奏します。お見逃しなく。



© K.Kobachi

りゅーとびあ・1コイン・コンサートVol.141
「カラフルな音色“打楽器アンサンブル”」
■11.18(火)11:30開演 ■コンサートホール

2025年度下半期のおすすめ公演をピックアップ。
公演情報の詳細は、本誌折込のりゅーとびあ
カレンダーをご覧ください。

遠い過去の芸術が現代の私たちの心に感動をもたらす。
「バロック」は情熱の音楽だ！

ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンの古典派よりももう少し古い時代。教会から宮廷へと音楽の主舞台は移り変わり、作曲家たちもその技法を駆使して名曲の数々を世に送り出しました。今回の演奏会では、バロック音楽の急先鋒・佐藤俊介を招聘し、J.S.バッハ「ブランデンブルク協奏曲」などをお贈りします。普段の新潟定期ではあまりない小編成の濃密なアンサンブルをお楽しみください。



© Marco Borggreve

東京交響楽団 第143回新潟定期演奏会
■10.19(日)17:00開演 ■コンサートホール

ジョナサン・ノット、監督として最後の新潟定期！
豪華歌手8名出演の圧巻のステージは聴き逃せない！

新潟定期初！オペラの演奏会形式上演です。45分の短編オペラをジョナサン・ノット音楽監督の指揮でお贈りします。曲目はラヴェル作曲の歌劇「子どもと魔法」。オペラはフランス語上演ですが、日本語字幕を表示するので言葉がわからなくても安心。東京二期会選りすぐりの歌手陣とにいがた東響コーラス、東京交響楽団の演奏で、ファンタジックな物語をお楽しみください。



© N.Ikegami / TSO

東京交響楽団 第144回新潟定期演奏会
■11.16(日)17:00開演 ■コンサートホール

曲の真髄に迫るピアニスト×100年の名器。
熟成された音色で聴く名曲の数々

2016年以來の登場となるイリーナ・メジューエワは、比類なき音楽性、作品研究、演奏技術を併せ持った唯一無二のピアニストです。真のピアノイズムを体感する貴重な機会となることでしょう。今回の公演では、製造から100年を迎えたヴァンテージ・ピアノ「ニューヨーク・スタインウェイ」を使用。激動の時代を駆け抜けたピアノの音色と合わせて、名曲の数々をお楽しみください。



© Seiji_Banda

りゅーとびあピアノ・リサイタルシリーズNo.51
イリーナ・メジューエワ ピアノ・リサイタル
■11.19(水)19:00開演 ■コンサートホール

2022年新潟公演時に拍手喝采。
祝結成10周年、日本のスーパープレイヤーが集結！

日本を代表するオケの首席奏者と、ソリストとして活躍するメンバーで結成された「東京六人組」。6人で奏でているとは思えない厚みのあるサウンドと熟成されたアンサンブルは聴かなきゃ損！今回のツアーのために編曲委嘱した歌劇『セビリアの理髮師』序曲も必聴です。多忙を極める6人だけに、年間の公演回数も多くはありません！貴重な機会、お聴き逃しなく！



スタッフ
から一言
オーボエの荒絵理子さんとファゴットの福士マリ子さんは、東京交響楽団でおなじみのメンバーです！



りゅーとびあ室内楽シリーズ No.58
「東京六人組」結成10周年記念ツアー
■11.29(土)14:00開演 ■コンサートホール

世界で活躍する
小林愛実の奏でる「今」がここにある！

2023年のソロリサイタル、2024年の東京交響楽団との共演に続き、小林愛実がコンサートホールに帰って来る！幼少の頃から表舞台に立ち、2021年の「第18回ショパン国際ピアノコンクール」で入賞、その後の活躍も目覚ましい中、小林愛実が「今」弾きたい曲でプログラムを構成。進化する彼女の音色をぜひお聴きください。



© Yuki Kumagai

スタッフ
から一言
りゅーとびあコンサートホールに
再び登場！



りゅーとびあピアノ・リサイタルシリーズNo.52
小林愛実 ピアノ・リサイタル
■2026.2.11(水・祝)14:00開演 ■コンサートホール

一年に一度の祭典！ジュニア音楽3教室の合同開催。
芽吹き季節に響くジュニアの音色

りゅーとびあ春の風物詩「ジュニア音楽教室スプリングコンサート」の季節がやってきます。邦楽・合唱・オーケストラ、それぞれの教室で日々研鑽を積み団員が一堂に会し、個性溢れるステージを披露します。プログラムの最後にお贈りする「3教室合同演奏」は感動必至です！この演奏会を聴いて、好きな教室に4月から入団するのがスタッフのオススメ。春から新しいことを始めたい！という人にもってこいの演奏会です。



新潟市ジュニア音楽教室 第22回スプリングコンサート
■2026.3.22(日)14:00開演 ■コンサートホール

クリスマスの夜を彩る
オルガンと歌のコラボレーション！

新潟市ジュニア合唱団出身で現在ミュージカルや舞台俳優として活躍する中野太一を迎えてお贈りする、今年のオルガン・クリスマス。



〈歌×オルガン〉プログラムは「私のお気に入り」「僕こそ音楽」などのミュージカルナンバーや、新潟市ジュニア合唱団共演による讃美歌・クリスマスソングをお届けします。〈オルガン〉ソロも、J.S.バッハ「目覚めよと呼ぶ声ありて」など充実のプログラム。ホールを満たすあたたかい歌声とオルガンの響きをお楽しみください。

りゅーとびあオルガン・クリスマスコンサート2025
■12.19(金)19:00開演 ■コンサートホール

予測不能なオルガン・ニューサウンド！
濱野芳純のトークと演奏で現代曲の世界へ

オルガニストが演奏曲の解釈やオルガン奏法などを解説し、手元・足元の映像をスクリーンに投影して演奏する90分間の「TALK & PLAY」。第2弾はメシアンやリゲティなど、20世紀を代表する現代音楽作曲家の作品を取り上げます。オルガンビギナーの方も造詣の深い方も、キリスト教会と共に発展したオルガン音楽のイメージが一変し、新たな可能性を見出せるはず。アヴァンギャルドの世界にようこそ。



りゅーとびあ第5代専属オルガニスト
濱野芳純 TALK & PLAY II〜アヴァンギャルド〜
■2026.2.28(土)14:00開演 ■コンサートホール

25年度の締め括りは「炎のショスタコーヴィチ」。
圧倒的人気を誇る「タコ5」演奏！

2025年は「ショスタコーヴィチ没後50年」ということで、全国各地でショスタコーヴィチ作品が演奏されています。東響新潟定期でも第142回(8/24)に交響曲第10番を取り上げ盛り上がりしました。2025年度最後の新潟定期では、ショスタコーヴィチの交響曲の中でも圧倒的人気を誇る「第5番(通称:タコ5)」を、東響正指揮者・原田慶太楼の指揮で演奏します。「炸裂」の交響曲も、全てを吹き飛ばして突き進め！



© Claudia Hershner

東京交響楽団 第145回新潟定期演奏会
■2026.3.29(日)17:00開演 ■コンサートホール

祝・「佐渡島の金山」世界遺産登録！
能で出会う、世界遺産の舞台

「佐渡島の金山」の世界遺産登録を記念し、秋の能楽鑑賞会では、佐渡で晩年を過ごした能の大成者・世阿弥の名作「井筒」のほか、佐渡と越後のお百姓さんのやり取りが楽しい狂言「佐渡狐」を上演します。解説には新潟市出身の芥川賞作家・藤沢 周さんをお招きし、能についての魅力を語っていただきます。世界遺産ゆかりの舞台をユネスコ無形文化遺産・能楽でご堪能ください。



【能で味わう世界遺産 その武】
秋の能楽鑑賞会（宝生流）～宝の島・佐渡～
■10.5（日）13:00開演 ■能楽堂

身代金は百億円!?
一瞬も目が離せない大スペクタクル誘拐劇

昨年の全国ツアーで大好評を博した『大誘拐』が“再始動”！天藤 真が1978年に発表した推理小説を笹部博司が上演台本・演出、小野寺修二がステージングを手がけます。出演は、前回公演から続投となる中山優馬、柴田理恵、風間杜夫、白石加代子。白石演じる大富豪が、誘拐犯が提示する身代金を「100億にしろ」と自ら身代金強奪の指揮をとり、破格ずくめの斬新な展開が繰り広げられます。無上の爽快感を呼ぶ、抱腹絶倒の大誘拐劇をお届けします！



『大誘拐』～四人で大スペクタクル～
■11.22（土）15:00開演 ■劇場

心揺さぶる圧巻のパフォーマンスで届ける
王道かつ爽快な舞台！

鼓童は2026年、創立45周年を迎えます。この節目を迎える記念ツアーの第一弾として今冬贈る「鼓童十二月公演2025」。鼓童の近年の楽曲を主軸に様々な公演からエッセンスを集め「鼓童の現在」を届ける王道かつ爽快な舞台。全力で生きる演奏者のほとばしるエネルギー、高鳴る舞台をどうぞお楽しみください。 出演：太鼓芸能集団 鼓童 演出：鶴見龍馬



鼓童創立45周年ツアー第一弾 鼓童十二月公演2025
■11.30（日）14:00開演 ■新潟県民会館

「笑いの芸術」とも言われる狂言を、
野村万作・萬斎・裕基の親子三代でお送りします

人間国宝で文化勲章を受章した野村万作と、能狂言『鬼滅の刃』や『日出処の天子』の演出・出演をするなど多彩に活躍する野村萬斎・裕基による狂言公演シリーズ。毎年完売必至の公演を今年もりゅうとびあでの能楽堂で開催します。今年は、栗を焼く様子や、焼いた栗を次から次へと食べてしまう太郎冠者の独演が見どころの「栗焼」と、おめでたい聾狂言の代表曲である「二人袴」をお届けします。大人気の公演をどうぞお見逃しなく！



第27回りゅうとびあ古典狂言シリーズ「野村万作・萬斎 狂言公演」
■11.8（土）13:00／17:00開演 ■能楽堂

初心者でも楽しめる演目を
「半能」という上演形式でご覧いただけます

子ども向けに行われるワークショップ「さわってみよう能の世界」で演じられる半能「鶴」（宝生流）を一般公開します。半能とは、見どころの多い能の後半部分をメインに上演する形式のこと。源 頼政に退治された妖怪・鶴が亡霊となってあらわれるお話を、ワンコインで気軽に鑑賞できます。初めての能楽鑑賞体験としてチャレンジしてみませんか。



「鶴」小倉健太郎

【スタッフから一言】
「能には興味があるけど…どれを観れば良いのかわからない」そんな方にこそ観てほしい公演です。



1コインで観劇チャレンジ!「のぞいてみよう能の世界」
■11.29（土）15:00開演 ■能楽堂

Noism、6年ぶりの海外公演！
利賀とスロベニアで上演の後、新演出での凱旋公演。

「黒部シアター2023春」の企画で、野外劇場用に創作した本作品は、今年、演劇の聖地・利賀村で開催される「SCOTサマー・シーズン2025」と、スロベニアとイタリアで国境をまたいで開催される「Visavi Gorizia Dance Festival」の2つの国際的なフェスティバルからの招聘が決定。利賀とスロベニアでの上演を経て、劇場版として新たな演出でお届けします。



Noism0+Noism1『マレビトの歌』
■12.5（金）19:00開演・12.6（土）17:00開演・12.7（日）15:00開演
■劇場

創立40周年を祝した記念公演がりゅうとびあに！

「エンターテインメント・ファンタジー」「人が人を想う気持ち」をコンセプトに、「家族でも観られるエンターテインメント演劇」を上演し続けている人気劇団・演劇集団キャラメルボックス。今年で劇団創立40周年を迎え「もっと面白い芝居をつくりたい」と、更にパワーアップ!!今回は人気の高いキャラクター「北条雷太」シリーズの『彗星はいつも一人』が改訂版となり、劇場に戻ってきます。クリスマスイブの下関と東京を舞台に繰り広げられる、心あたたまるファンタジー作品。大切な方と、ぜひご覧ください。



鏡治本大樹

演劇集団キャラメルボックス 創立40周年記念公演②
『トルネイド-北条雷太の終わらない旅-』
■12.13（土）13:00開演 ■劇場

150年以上の伝統を受け継ぐ名門歌劇場が贈る、
ブッチーニの壮大なるオペラ！

2022年2月からウクライナ情勢の悪化により、一時は休演を余儀なくされたが、侵攻の3ヶ月後には劇場を再開、現在でもウクライナの芸術を守り、首都キーウにて公演を続けている。今回は、人気の高い演目「トゥーランドット」を携えての来日となる。《誰も寝てはならぬ》《水のような姫君の心も》などの名アリアも盛り込まれた、ウクライナの実力派ソリストと迫力の合唱団で贈るファンタジックな「トゥーランドット」の世界を、どうぞお見逃しなく。



ウクライナ国立歌劇場 オペラ「トゥーランドット」
■2026.1.12（月・祝）15:00開演 ■新潟県民会館

新潟人の新潟人による新潟人のための
「闇の將軍」シリーズ外伝を新潟で創作！

田中角栄の半生を描いた「闇の將軍」四部作は、2024年1月にりゅうとびあ・劇場で一挙上演し、グランドフィナーレを迎えた。その際、脚本家・演出家の中村ノブアキが客席の熱い拍手に感銘を受け、今回りゅうとびあでの演劇作品の創作を行うことに。角栄と越山会の交流を描いた中村の書き下ろし新作「闇の將軍」スピノフを、オーディションで選ばれた出演者と一緒につくり、新潟が生んだ稀代の政治家・田中角栄とは何だったのかを問いかける！



撮影者：石渡知絵子

JACROW×新潟でつくる演劇 闇の將軍外伝『深闇、郷に還る』
■2026.2.7（土）13:00／17:00開演・2.8（日）13:00開演 ■能楽堂

ユーモアと独特の世界感で観客を魅了する
京都発のコメディ劇団、最新作！

劇団結成以来コメディを上演し、SFやファンタジーなどの非日常な設定、珍しい仕掛けを中心にした「企画性コメディ」を得意とする『ヨーロッパ企画』の最新作をお届けします。同劇団によるりゅうとびあでの公演は今回で3作品目。上演の度にファンが増え、大好評の声に応じて今年も登場!どうぞご期待ください。



【スタッフから一言】
作り込んだセットやぶっ飛び小道具に毎回ワクワクが止まらない!演劇デビューにもっともオススメです!



ヨーロッパ企画 第44回公演『インターネ島エクスプローラー』
■12.27（土）13:00開演 ■劇場

「子どもと子どもをむすぶ」「人と人とをむすぶ」、
人形劇団『むすび座』が劇場に!!

わんぱくで自分勝手なニルスは、ある日妖精を怒らせて小人にされてしまいます。ひょんなことからガチョウのモルテンと共に旅をするようになったニルスは、スウェーデンの空の旅を通して「自然も動物も人間も全てが大切な存在」であることや、「仲間と共に生きる」ことを学んで成長していきます。はたしてニルスは人間の姿に戻ることが出来るのでしょうか…?人形劇団むすび座が、動物たちの躍動感あふれる動きや、スウェーデンの美しい自然をダイナミックに表現します。



人形劇団むすび座『ニルスのふしぎな旅』
■2026.2.1（日）14:00開演 ■劇場

能のフォーマットを応用し
ついでた「夢」を幻視する、レクイエムとしての音楽劇

国際的に活躍する演劇作家・岡田利規が、目に見えない霊的な存在がその想いを語る「夢幻能」の構造を借り、創作する音楽劇です。音楽は国内外で活動する内橋和久が担当。謡手は島唄をルーツに活躍する里アンナ。主役の「シテ」は、多彩な活動を展開するアオイヤマダと、世界的ダンスパフォーマンスグループ s**t kingzの小栗基裕。狂言方の「アイ」として、俳優・片桐はいりが出演。言葉、身体、音楽が紡ぎ出す幽玄の世界を、ぜひご体感ください！



KAAT神奈川芸術劇場プロデュース
『未練の幽霊と怪物-「珊瑚」「円山町」-』
■2026.3.15（日）13:00開演 ■劇場

おしえて Noismの 1から10まで

6 Noismって メンバーは何人いるの？

Noism0、Noism1、Noism2合わせて例年25人くらい。Noismの一員になるべく毎年世界中から優れた才能が集まって、新旧メンバーがしのぎを削りながら高みを目指しています。ちなみにNoismでは欧米と同じく9月始まりのシーズン制を取っていて、新しい仲間が加わるのも丁度その頃。NoismウェブサイトやSNSでの発表に注目です。

7 気になる！ どんな稽古をしているの？

舞踊界で唯一無二のNoismは、訓練方法もユニークです。「Noismメソッド」と「Noismバレエ」の2つのトレーニングを独自に開発し取り組んでいます。その身体知はここで語り尽くせぬほどですが、単なる技術練習や筋トレではなく、精神性や芸術性をふまえた“表現する身体”をつくるためのアプローチといえるでしょう。



9 知りたい！ オフの時は何をしているの？

十分な睡眠やストレッチなどで心身をケアしたり、読書や学びを積極的に取り入れて視野を広げたり。はたまた料理やスポーツでリフレッシュするなど、人それぞれです。オフの日こそ自分を見つめ直し、一旦ゼロになってみる。そして次の創作に向き合っていく。舞踊家たちのオフには私たちが学ぶべきところがあります。



Next Performance Noism0+Noism1『マレビトの歌』 12.5(金)19:00-6(土)17:00-7(日)15:00 劇場 >>> 詳しくはりゅーとびあカレンダーへ

私たちはNoismの活動を応援しています



今回はメンバー編をお届け！

りゅーとびあの専属舞踊団、Noism Company Niigata。前回のりゅーとびあマガジン（2025年春号）では、改めて知っておきたいNoismの基本“カンパニー編”をご覧いただきました。今回は謎めいた舞踊家の生態(?)をご紹介します“メンバー編”をお届け。意外と知られていない側面をお目にかけます。



Noism
ウェブサイト

8 見惚れちゃう どうしてあんなに美しい体なの？

ただそこにいてだけで美しいNoismの舞踊家たち。その理由は、内面から立ち上がる意志が身体のラインや動きに表れているから、かもしれません。日々繊細な身体操作を積み重ね、内側から自分自身を研ぎ澄ます。観る人の心を動かすために日常生活でも表現者であり続ける。そのプロ意識がNoismの美の本質です。



撮影：松橋晶子

10 おしえて メンバーのことを 応援したい…！

Noismをご支援いただく方法はいくつかあります。「活動支援会員」「寄付会員」といった会員制度や、有志によるファン組織「Noismサポーターズ Unofficial」に入っていたいだたり、井関佐和子を応援する会「ざわざわ会」というユニークな集いも。詳しくはNoismウェブサイトまたは各事務局へお問い合わせください！



会員制度は
こちらから

活動支援会員募集中

Noismではレジデンシャル活動を支援してくださる企業・個人スポンサーを募集しております。

詳しくは <https://noism.jp/support/>

りゅーとびあ等をご利用いただく公演、 県内の公立文化施設の自主事業をご紹介します！

本ページはりゅーとびあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとびあ広報営業課まで ▶ info@ryutopia.or.jp

11/8 (土) クリスチャン・ツイメルマン ピアノ・リサイタル

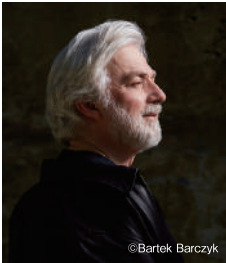
18歳で「ショパン国際ピアノコンクール」で優勝。2022年には第33回高松宮殿下記念世界文化賞音楽部門を受賞した、現代最高と評される世界的ピアニストによる極上の音色をお楽しみください。

11月8日(土)17:00開演(16:30開場)
柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール
全席指定 S¥7,000 A¥5,500
U25¥2,500 ※未就学児入場不可

曲目未定(決定次第、アルフォーレWebサイトでお知らせします)

チケット取り扱い:柏崎市文化会館アルフォーレ(インターネット・電話・窓口)

主催・お問い合わせ 柏崎市文化会館アルフォーレ TEL 0257-21-0010



©Bartek Barczyk



11/24 (月・振) 澤クワルテットコンサート ～フランスチェロ界の重鎮アラン・ムニエ氏を迎えて～

日本最高峰の弦楽四重奏団・澤クワルテットのコンサート。フランスを代表する円熟の巨匠、アラン・ムニエ氏を迎え、珠玉の名曲をお届けします。

11月24日(月・振)14:00開演(13:30開場)
長岡リリックホール コンサートホール
全席指定¥3,000 U25¥1,000 ※未就学児入場不可

■出演:アラン・ムニエ(チェロ)
澤クワルテット/澤和樹(第1ヴァイオリン)、
大関博明(第2ヴァイオリン)、
市坪俊彦(ヴィオラ)、林俊昭(チェロ)

Program
ボッケリーニ:弦楽五重奏曲 ホ長調 作品11-5 G. 275
シューベルト:弦楽五重奏曲 ハ長調 D956

チケット取り扱い:長岡リリックホール、長岡市立劇場(インターネット・電話・窓口)

主催・お問い合わせ (公財)長岡市芸術文化振興財団 TEL 0258-29-7715



©Akira Muto



12/14 (日) 新潟シンフォニエッタTOKI 第6回定期公演

新潟シンフォニエッタTOKIが合唱と共に贈る数々の名曲
クリスマスに夢の世界へお誘いします

12月14日(日)14:00開演(13:30開場)
りゅーとびあ コンサートホール
全席指定 S¥5,000 A¥4,000
U25 各席半額(25歳以下対象、要学生証)
中学生以下&ひとり親家庭の親子 無料
(主催のみでの販売)※未就学児入場不可

Program
コレリ:クリスマス協奏曲/ジョン・ラター:
弦楽のための組曲/クリスマス曲 ほか

※曲目は変更になる場合がございます



チケット取り扱い:[A][E][F] チケットぴあ

主催・お問い合わせ 一般社団法人新潟クラシック音楽協会
TEL 070-9020-1044 FAX 025-222-0707
support@classic-niigata.org

各公演記載のマークは下記のとおりです。

チケット取り扱い:[A]りゅーとびあ2Fインフォメーション [B]新潟県民会館
[C]新潟伊勢丹 [D]ヤマハミュージックリテイリング新潟 [E]コンチェルト
[F]インフォメーションセンター えん(新潟日報メディアシップ1階)

11/16 (日) アルフォーレ特選寄席 錦秋のたまたて箱～円熟の囁を聴く会～

今年新潟県出身の入船亭扇辰、同じく県内出身で人気上昇中の浪曲師・玉川太福が初登場!どうぞお楽しみに。

11月16日(日)14:00開演(13:30開場)
柏崎市文化会館アルフォーレ
大ホール
全席指定¥3,500 ※未就学児入場不可

■出演:入船亭扇辰、桃月庵白酒、
玉川太福(曲師:玉川鈴)、
三遊亭萬都

チケット取り扱い:
柏崎市文化会館アルフォーレ
(インターネット・電話・窓口)



主催・お問い合わせ 柏崎市文化会館アルフォーレ TEL 0257-21-0010



11/28 (金) アンサンブル・ルミナス

新潟ゆかりの音楽家4名によるアンサンブルコンサート。小助川による編曲作品のほか、各メンバーによるソロ、二重奏等も交えながらお届けします。

11月28日(金)19:00開演(18:30開場)
りゅーとびあ スタジオA
全席指定 一般 ¥2,500 小中高生 ¥500

※当日券は各席500円増し ※未就学児入場不可

■出演:小林浩子(ピアノ)、橋本涼平(マリンバ)、
辻笑子(クラリネット)、
小助川謙二(エレクトーン)

Program
ガーシュウィン:アイ・ガット・リズム変奏曲
ホルスト:組曲「惑星」より『木星』 ほか

チケット取り扱い:[A]、チケットぴあ [Pコード:306176]、teket(電子チケット)・

ご予約・お問い合わせ 橋本:TEL 080-6517-4239 ryohei.hashimoto.m06@gmail.com



3/14 (土) 冬の午後のコンサート vol.11 ～愛♡とどけます～

2組の二重奏と、4人の独奏で構成するコンサート。今回はホワイトデーに愛にまつわる作品をお届けいたします。

2026年3月14日(土)
14:00開演(13:30開場)
りゅーとびあ スタジオA
一般¥3,000
高校生以下¥1,500

■出演:明間奈々江、市橋靖子、平松文子、本間千鶴子(フルート)
斎藤愛子、ルトウルミー谷口玲理(ピアノ)

Program
D.チャマローザ:2本のフルートのための協奏曲 ト長調
C.H.ライネッケ:フルート・ソナタ「ウィンディーネ」op.167 ほか

主催・お問い合わせ 冬の午後のコンサート事務局 TEL 090-1502-0581



チケット取り扱い:[A][E]

お得な公演、あるかな？

りゅーとぴあ・1コイン・コンサート
10.10(金)Vol.140「ホルン」
11.18(火)Vol.141「打楽器アンサンブル」
11.29(土)のぞいてみよう能の世界

りゅーとぴあイチの長寿企画「1コイン・コンサート」は、演奏だけでなく出演者によるトークも名物。「これホントに500円なの？」と大満足のお客様が続出。おなじく500円で観られる「のぞいてみよう能の世界」は、短くした能をその名の通りチラ見できる公演で、こちらもコスバ最高。



心ゆくまで“芸術”にどっぷりひたりたい。

12.5(金)～7(日)
Noism0+Noism1『マレビトの歌』
2026.2.28(土)
りゅーとぴあ専属オルガニスト演野芳純
TALK&PLAY II～アヴァンギャルド～

「ひたる」なら独自の世界観を確立しているNoismがうってつけ。非日常を全身で味わおう。りゅーとぴあ専属オルガニスト演野芳純による「TALK&PLAY」はトークと演奏のいいとこどり。「アヴァンギャルド」がテーマで、クラシック音楽のイメージが覆るかも。



りゅーとぴあバックステージツアー
2026.1.17(土)コンサートホール編 & 2026.2.21(土)劇場編

りゅーとぴあの舞台裏が見られる無料イベント。楽屋や舞台袖、照明・音響操作など、舞台機構も余すところなく見学できる。普段入れないところにも入れるこの企画、幅広い年代の方が訪れ、中には東北や関西など遠方(県外)から来る方も。チケット購入ではなく事前の参加申込みが必要。

気持ちが明るくなるような笑いがほしーい！

11.8(土)野村万作・萬斎 狂言公演
12.27(土)ヨーロッパ企画 第44回公演
『インターネ島エクスプローラー』

オチがわかっているのにクスッと笑ってしまう狂言。人間らしさ丸出しの登場人物たちにも癒される。コメディ演劇で知られる京都発の劇団「ヨーロッパ企画」は、どの作品も泣き笑いの要素があり、演劇初心者にもオススメ。



自分も楽しみながら、アーティストを応援できたらうれしい♪

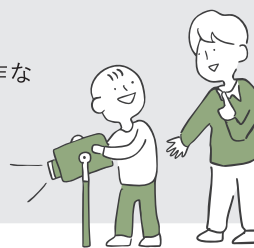
2026.3.6(金)～8(日)
Noism2 定期公演Vol.17

2026.3.6(金)
りゅーとぴあ音楽アウトリーチ事業
第6期登録アーティスト
ジョイント・コンサート in 江南区

研修生カンパニーNoism2の定期公演は、息遣いまで伝わってくる密な空間を体感できる。音楽アウトリーチの第6期登録アーティストは2025年春に学校訪問デビュー。「世界一厳しい観客」と言われる子どもたちに音楽を届けてきた成果をコンサートで披露する。



“舞台裏”ってどうなってるの？



なに観る？

どれ行く？

りゅーとぴあ
2025 秋 & 冬

「公演がいっぱいありすぎて選べない…」
そんな方に、ジャンルを飛びこえて
オススメ公演をご紹介します！

かすみん やっぴん！ — オルガンに恋した若者 —



りゅーとぴあ第5代専属オルガニスト
演野芳純 HAMANO Kasumi

京都府出身。数々のコンクールにて受賞歴を持つ若手オルガニスト。

2024年1月に新潟市へ移住し、専属オルガニストの引継ぎの傍ら、さまざまなことに挑戦。2024年4月より、りゅーとぴあ第5代専属オルガニストとして活動を始める。

オルガンふしぎ発見



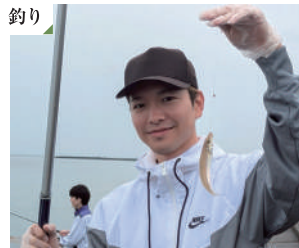
公演終了後にスタッフと記念撮影。たくさんのご家族が来場し、大好評のイベントでした。

カフェ



暑い夏の日、涼しいカフェで至福のひとつき。演野さん、スイーツも好きなんです。

釣り



聖籐の次第浜で、キスを20匹釣りしました。釣ったあとは美味しくいただきました。

フットサル



東響の皆さんとフットサルを楽しみました。好プレーが出た瞬間、喜びのハイタッチも！

うずら家



長野県の戸隠まで足を延ばしてお蕎麦を堪能。最寄りの戸隠神社中社も参拝しました。

Next Performance

りゅーとぴあオルガン・クリスマスコンサート2025
12.19(金) 19:00 コンサートホール 詳しくはりゅーとぴあカレンダーへ

ほっとひと息♪

Ryutopia's Cafe

2F 東ロビー

わたしの珈琲店

最高級豆コロンビアスプレモ使用「ブレンド珈琲」(税込380円)は、芳醇ながら爽やかな後味が特徴。お茶碗大のボリューム感はコーヒー好きには嬉しいポイント。看板メニューの「特製ナポリタン」(税込790円)は生パスタのもちもち食感とコクの深さが絶品。モーニングセットやケーキもあり、休日に訪れてゆったり過ごすのもオススメです。



わたしの珈琲店

【営業時間】9:00～17:00
(16:30 LO)
【定休日】りゅーとぴあ休館日
(第2・第4月曜日 / 年末年始12.29～1.3)

6F 展望ラウンジ

Waffle & Coffee Rico

店主こだわりの手作りワッフルはやさしい甘さとカリふわ食感+発酵バターの良い香りで、やみつきになる味。保存料不使用・無添加なので小さなお子様にも◎。ランチ向けの「ワッフルサンドプレート」(税込1,300円)や季節限定ワッフル、ハワイアンコーヒーなど、フード・ドリンク共に多彩なメニューが並びます。ぜひリピートを。



Waffle & Coffee Rico

【営業時間】11:00～16:30
【定休日】お休みは月によって変動。
最新のお知らせはSNSをご覧ください。